

平成 2 6 年 度 決 算 に 係 る

定 期 監 査 調 書

平 成 2 7 年 6 月

鳥 取 家 畜 保 健 衛 生 所

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	組織及び業務調べ	1
4	職員の定員、現員調べ	1
5	役付職員の調べ	1
6	主な事業に関する調べ	2
7	収入証紙取扱額調べ	4
8	収入事務処理状況調べ	4
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 諸収入	
	(6) 現金の取扱状況	
9	収入未済額調べ	6
10	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	7
11	不納欠損額調べ	7
12	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	7
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
13	工事請負費調べ	7
14	財産に関する調べ	8
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 債権	
15	財産の貸付及び使用許可調べ	10
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品	
16	借受不動産明細調べ	10
17	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	11
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
18	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	11
19	寄附物件の受納状況調べ	11
20	備品の処分状況調べ	11
21	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	11
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
	(2) 物品の照合	
○	意見、要望等	11
	(1) 業務に関する意見・要望等	
	(2) 監査委員事務局に対する要望等	
22	事業別予算執行状況調べ	12
23	家畜保健衛生事業	12

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項
該当なし

(2) 監査意見
該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況
該当なし

3 組織及び業務調べ

課 名	係（担当）名	課 の 主 な 所 掌 事 務
鳥取家畜保健衛生所	衛生指導担当	(1) 家畜保健衛生所法（昭和25年法律第12号）第3条の規定による家畜の伝染病の予防、家畜の保健衛生上必要な試験、検査等に関すること。 (2) 獣医事に関すること。 (3) 動物薬事に関すること。
	防疫担当	

4 職員の定員、現員調べ

（平成27年4月1日現在）

区分 \ 種別	事務職員		技術職員		現業職員		計		備 考
	当 該 年 度	27.4.1 現 在	当 該 年 度	27.4.1 現 在	当 該 年 度	27.4.1 現 在	当 該 年 度	27.4.1 現 在	
定 員	0	0	6	6	—	—	6	6	
現 員	0	0	6	6	—	—	6	6	
過不足(△)	0	0	0	0	—	—	0	0	
臨 時 職 員	0	0	0	0	—	—	0	0	
非常勤職員	1	1	—	—	—	—	1	1	一般事務（17日／月）

5 役付職員の調べ

（平成27年6月1日現在）

職 名	氏 名	在 職 期 間	備 考
所 長	安 藤 功	年 月 2	
次 長	石 井 亮	2 2	出納員
課 長 補 佐	山 根 法 明	1 2	

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要
<p>家畜衛生対策事業</p> <p>決算見込額 2,197千円</p> <p>(財源内訳)</p> <p>国庫支出金 1,098千円</p> <p>一般財源 1,099千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 地域衛生管理対策等の各事業を実施することにより、家畜衛生管理体制を整備し、安全・安心な畜産物生産を推進する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>① 家畜衛生関連情報整備対策： 病性鑑定や農家巡回を実施することにより、家畜疾病の発生状況等をは握し、月ごとの家畜衛生関連情報を国に報告した。 また、月一回、東部家畜防疫協議会を開催し、臨床獣医師との情報交換や家畜衛生関連情報を提供した。</p> <p>② 動物用医薬品危機管理対策： 動物用医薬品販売業者及び臨床獣医師に対する動物用医薬品の適正な管理、流通、使用の指導</p> <p>動物用医薬品販売店立入検査 4店舗 (2/24実施) 薬剤耐性菌実態調査 5戸 (牛 2戸、鶏 3戸)</p> <p>③ 地域衛生管理対策：地域内の伝染性疾病の清浄性維持</p> <p>牛ウイルス性下痢粘膜病対策 256頭 (放牧場利用・県外導入農家、発生農場) 乳房炎対策 18戸 延35検体 (バルク乳：出荷前の牛乳) 幼畜疾病対策 8戸 (牛 5戸、豚 3戸) 延 32戸</p> <p>④ 流通飼料対策：流通飼料の使用実態調査、適正使用の指導及び肉骨粉調査</p> <p>飼料収去 (肉骨粉検査) 1業者 (1検体) 立入調査 (乳用牛) 5戸</p> <p>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善に取り組んだ点 特になし</p> <p>ウ 成果</p> <p>②の動物用医薬品販売店立入検査は、2月から実施中。</p> <p>③の乳房炎については、酪農家の伝染性乳房炎のまん延防止や搾乳衛生に対する意識が向上した。(伝染性乳房炎の陽性率：H23 77% → H26 47%)</p> <p>③の幼畜疾病対策については、疾病原因を分析し、農場ごとに早期発見、早期対策を実施した。 また、豚繁殖・呼吸器障害が発生し、事故率が上昇した養豚農家1戸に対し、離乳後の豚房消毒、感染していない種豚の導入などを指導し、衛生対策の徹底を図った。</p> <p>エ 課題</p> <p>③の乳房炎については、関係者(大山乳業農協・臨床獣医師)と連携し、伝染性乳房炎原因菌や発生要因の分析結果に応じ、搾乳機器の点検・保守、有効薬剤の検証と治療、感染牛の摘発・とう汰などのまん延防止対策を、引き続き指導していく必要がある。</p>

事業名	概	要
<p>家畜伝染病予防事業</p> <p>決算見込額 154千円</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 154千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 家畜伝染病予防法に基づき、家畜の伝染病の発生を予防するための各種検査とまん延止措置を行う。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>① 家畜伝染病予防法第5条による告示検査 牛：ブドウ病 189頭、結核病 223頭、ヨネ病 641頭、 鶏：ニューカッスル病 460羽、HPAIサーベ イランス 390羽(8農場) みつばち：ふそ病 489群 注) HPAI：高病原性鳥インフルエンザ、サーベ イランス：調査監視検査</p> <p>② 病性鑑定の実施 牛 356件、豚 6件、鶏 16件、馬 1件、愛玩鳥 4件、ウサギ 1件</p> <p>③ 口蹄疫・HPAIの防疫対策</p> <p>○鳥インフルエンザ防疫演習(鶏捕獲作業)の開催 10月2日 内 容：直立多段ケージ(高所)から鶏捕獲作業演習 出席者：家保、普及所、東部事務所の家畜防疫員 8名</p> <p>○東部地区鳥インフルエンザ防疫演習の開催 11月26日 内 容：講習会、消毒ポイント及び防護服脱着訓練 出席者：東部・八頭総合事務所職員、市町村及び関係団体 約100名</p> <p>○県境防疫及び研修への参加 ・岡山県との県境防疫(9月12日：鳥取県2名) ・兵庫県との県境防疫(9月18日：鳥取県6名、兵庫県4名) ・県防疫リーダー研修(9月9日：5名) 主な目的 初動防疫業務の確認・習得、家畜防疫リーダーの養成</p> <p>○台湾・ロシアチャーター便搭乗者の靴底及び手荷物キャスターの消毒 9月24日、9月29日(鳥取空港2便：延べ5名) 前年に引き続き、海外からの渡航者に家畜伝染病の予防を周知し、空港での靴裏消毒等への協力を要請した。</p> <p>④ 定期報告及び衛生管理基準の周知徹底 随時、農家への個別巡回を実施した。特に酪農家へは大山乳業農協等と連携し、1戸のモデル農家で衛生管理基準を徹底する具体的な手法等を毎月1回、検証、検討し、全農家に対して年2回、個別巡回指導した。</p> <p>⑤ 高病原性鳥インフルエンザの対応 依然として中国、韓国では続発しているが、4月に熊本県の肉用鶏農場で発生、11月以降に野鳥のウイルス陽性事例が続発し、鳥取県でも確認された。12月には宮崎県の肉用鶏・種鶏2農場、山口県の肉用種鶏農場で続発している。家保では各発生時において管内養鶏農場の聞き取りや野鳥等の侵入防止対策の確認指導を強化するとともに、愛玩鶏飼育者や学校等も含め、漏れのない情報提供や注意喚起を行った。</p> <p>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善に取り組んだ点</p> <p>① 鳥インフルエンザ防疫演習として、管内に2カ所ある直立多段ケージ農場での鶏捕獲作業を想定し、高所作業台を試作して実際に農場での作業演習を行った。</p> <p>ウ 成 果</p> <p>① 告示検査の結果：法定伝染病の発生は認められなかった。 ② 病性鑑定の結果：届出伝染病5件(牛白血病：5)の発生があった。 ③ 東部防疫演習による訓練を継続することで、動員者の意識向上が図られている。また、農場での防疫演習は新たな課題を設定し、作業内容の確認や改善が進んだ。</p> <p>エ 課 題</p> <p>口蹄疫及びHPAIは、県内でも発生が危惧される疾病であり、発生時の対応強化のため、県全体での管理体制の一層の強化と県全体での防疫演習が必要である。 特に国内でHPAIが続発しており、養鶏農家の飼養衛生管理基準の徹底がより重要となっているため、一層の周知・指導が必要となる。</p>	

7 収入証紙取扱額調べ

該当なし

8 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金

該当なし

(2) 使用料

(平成26年12月31日現在)
(単位：円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
行政財産使用料	行政財産使用料		1	8,160	8,160	0	0	鳥取県行政財産使用料条例	(公社)鳥取県畜産推進機構
	〃		1	10,500	10,500	0	0	〃	中国電力配電線施設(支柱等7本)
	〃		8	54,000	54,000	0	0	〃	職員等駐車場
	計(節)		10	72,660	72,660	0	0		
目計			10	72,660	72,660	0	0		
合計			10	72,660	72,660	0	0		

(3) 手数料

(平成26年12月31日現在)
(単位:円)

目 節	収入科目		件 数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備 考
	細 節								
農 林 水 産 業 手 数 料	畜 産 業 手 数 料	家畜防疫手数料	30件	566,100	566,100	0	0	鳥取県手数料徴収条例	
		フルセラ病検査	(189頭)	45,360	45,360	0	0	同条例(224)	@ 240
		結核病検査	(223頭)	53,520	53,520	0	0	"	@ 240
		ヨ一ネ病検査(ELISA)	(641頭)	435,880	435,880	0	0	"	@ 680
		馬伝染性貧血							@1,300
		ふそ病検査	(489群)	29,340	29,340	0	0	"	@ 60
		家畜検査証明	(5件)	2,000	2,000	0	0	"(225)	@ 400
		家畜保健衛生所手数料						鳥取県家畜保健衛生所の名称、位置及び管轄区域等を定める条例	
		フルセラ病検査							@ 920
		結核病検査							@ 600
	ヨ一ネ病ELISA検査							@2,390	
	ヨ一ネ菌培養検査							@2,660	
	牛白血病抗体検査							@2,390	
	牛白血病遺伝子検査							@2,390	
	キャンピロバクター菌培養検査							@2,660	
	サルモネラ菌培養検査							@2,660	
	トリコモナス検査							@1,010	
	牛ウイルス性下痢・粘膜病遺伝子検査							@2,390	
	各種証明							@ 420	
	合 計		30件	566,100	566,100	0	0		

(4) 財産収入

(平成26年12月31日現在)
(単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
財産貸付収入	財産貸付収入	普通財産使用に係る家畜診療所進入通路貸付料	1	46,180	46,180	0	0	公有財産事務取扱要領	鳥取県農業共済組合連合会
		普通財産使用に係る路面排水側溝貸付料	1	2,534	2,534	0	0	公有財産事務取扱要領	鳥取市水道事業管理者
目計			2	48,714	48,714	0	0		
合計			2	48,714	48,714	0	0		

(5) 諸収入

(平成26年12月31日現在)
(単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
雑入	雑入	行政財産使用に係る電気代	1	8,518	8,518	0	0	公有財産事務取扱要領	(公社)鳥取県畜産推進機構(4~9月)
目計			1	8,518	8,518	0	0		
合計			1	8,518	8,518	0	0		

(6) 現金の取扱状況
ア 現金取扱状況

(平成26年12月31日現在)
(単位:円)

収入科目(節)	収入済額	備考
畜産業手数料	142,500	家畜防疫手数料 142,500
合計	142,500 (91件)	

イ つり銭の状況

該当なし

9 収入未済額調べ

該当なし

10 未収金回収促進のための取り組み状況調べ

該当なし

11 不納欠損額調べ

該当なし

1 2 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

該当なし

(2) 補助金

該当なし

(3) 交付金

該当なし

(4) 委託料

(平成26年12月31日現在)
(単位：円)

予算科目 (目)	国補 単県 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金納付 等年月日)	完了 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	委託 期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
				変更契約(最終)								
家畜保健衛生費	単県	庁舎警備委託	ALSOK山陰 (株)	309,960	(H24.4.1) 309,960	H24.4.1 ~ H27.3.31	H24.3.23 (免除)	H26.4.30 外	精	H26.5.12 外	70,848	債務負担
							随	H26.5.2 外				
		生物学用安全キ ャビネット保守 点検業務委託	(有) 友田大洋堂	629,000	(H26.6.20) 429,840	H26.6.20 ~ H26.12.26	H26.6.18 (免除)	H26.9.9	精	H26.9.16	429,840	
							随	H26.9.9				
予定価格が 20万円未満 のもの											21,606	
目 計											522,294	
合 計											522,294	

1 3 工事請負費調べ

該当なし

14 財産に関する調べ
 (1) 公有財産
 ア 土地

(平成26年12月31日現在)

行政・普通 区分	機関名又は 施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						差引		備考
			面積 (㎡)	価額 (円)	増減 別	異動日	面積 (㎡)	価額 (円)	増減理由	登 記 年 月 日	面積 (㎡)	価額 (円)	
行政財産	鳥取家畜 保健衛生 所用地	鳥取市国安字 高土手210-9	764.56	0	増加	H	0	0		H	764.56	0	
					減少	H	0	0					
	"	鳥取市国安字 高土手210-13	2,044.53	0	増加	H	0	0		H	2,044.53	0	
					減少	H	0	0		H			
計			2,809.09	0			0	0			2,809.09	0	
普通財産	鳥取家畜 保健衛生 所通路	鳥取市国安字 高土手210-13	337.02	0	増加	H	0	0		H	337.02	0	
					減少	H	0	0		H			
計			337.02	0			0	0			337.02	0	
合計			3,146.11	0			0	0			3,146.11	0	

イ 建物

(平成26年12月31日現在)

行政・普通 区分	機関名又は 施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						差引		備考
			面積 (㎡)	価額 (円)	増減 別	異動日	面積 (㎡)	価額 (円)	増減理由	登 記 年 月 日	面積 (㎡)	価額 (円)	
行政財産	事務所	鳥取市国安210-13	399.36	不明	増加	H				H	399.36	不明	
					減少	H				H			
	車庫	"	23.45	不明	増加	H				H	23.45	不明	
					減少	H				H			
	焼却炉上屋	鳥取市国安210-9	17.50	不明	増加	H				H	17.50	不明	
					減少	H				H			
	焼却炉上屋	"	19.04	不明	増加	H				H	19.04	不明	
					減少	H				H			
	解剖室	"	24.90	不明	増加	H				H	24.90	不明	
					減少	H				H			
(管理棟)	鳥取市国安210-13	185.71	不明	増加	H				H	185.71	不明		
				減少	H				H				
(精液採取棟)	"	123.08	不明	増加	H				H	123.08	不明		
				減少	H				H				
(公用車駐車場)	"	36.40	不明	増加	H				H	36.40	不明		
				減少	H				H				
計			829.44	不明							829.44	不明	
普通財産	該当なし				増加	H				H			
					減少	H				H			
合計			829.44	不明							829.44	不明	

ウ 山林
該当なし

エ 動産
該当なし

オ 物権
該当なし

カ 無体財産権
該当なし

キ 有価証券
該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成26年12月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		差 引	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手類	円 10,030	円 17,650	円 22,146	円 5,534	
収入印紙	0	0	0	0	
収入証紙	0	0	0	0	
タクシークーポン券	0	0	0	0	
鉄道バスプリペイドカード	0	0	0	0	
合 計	10,030	17,650	22,146	5,534	

イ タクシーチケットの受払状況

該当なし

15 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

ア 土地

(平成26年12月31日現在)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先 住所氏名	備考
							単価	本年度の貸付(使用)料		
行政財産	配電線設備	鳥取市国安 210	支柱等7本	H22.4.1	H7.4.1	H22.4.1~ H27.3.31	単価・年額 10,500	10,500	鳥取市新品治1番地6 中国電力株式会社鳥取営業所	
計								10,500		
普通財産	家畜診療所 進入通路	鳥取市国安 210 -13	191.78㎡	H26.4.1	H22.4.1	H26.4.1~ H31.3.31	単価・年額 46,180	46,180	鳥取市吉方温泉3丁目811 番地 鳥取県農業共済組合	
	路面排水用 側溝	鳥取市国安 210 -13	3.0㎡	H26.4.1	H21.4.1	H26.4.1~ H31.3.31	単価・年額 2,534	2,534	鳥取市国安210番地3 鳥取市水道事業管理者	
計								48,714		
合計								59,214		

イ 建物

(平成26年12月31日現在)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先 住所氏名	備考
							単価	本年度の貸付(使用)料		
行政財産	(社)鳥取県畜産 推進機構の薬品 冷蔵庫設置場所	鳥取市国安210	1.0㎡	H26.4.1	H21.4.1	H26.4.1~ H27.3.31	単価・年額 8,160	8,160	鳥取市末広温泉町733番地 (公社)鳥取県畜産推進機構	
計								8,160		

(2) 物品

該当なし

16 借受不動産明細調べ

該当なし

17 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

(1) 職員住宅
該当なし

(2) 職員駐車場
ア 管理状況

財産の区分	所在地	1区画の面積(m ²)	貸付(使用)料(月額)(円)
行政財産	鳥取市国安210-13	12.5	1,000
普通財産			

イ 異動状況

(行政財産)

月別	前月末	当月減		当月増		当月末		調定額	収入済額	収入未済額
		うち減免		うち減免		うち減免				
4月	6人	2人		2人		6人		6,000円	/	/
5月	6	0		0		6	6,000			
6月	6	0		0		6	6,000			
7月	6	0		0		6	6,000			
8月	6	0		0		6	6,000			
9月	6	0		0		6	6,000			
10月	6	0		0		6	6,000			
11月	6	0		0		6	6,000			
12月	6	0		0		6	6,000			
1月	6	0		0		0	0			
2月	6	0		0		0	0			
3月	6	0		0		0	0			
合計							54,000	円	円	

18 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ
該当なし

19 寄附物件の受納状況調べ
該当なし

20 備品の処分状況調べ

(平成26年12月31日現在)

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換 年月日) 取得年月日	耐用 年数	取得価格	不用 決定 年月日	不用 とする 理由	処 分				備考
							売却 棄却 の別	売却方 法・棄 却理由	処分 年月日	売却額 ・処分 費用	
ELISAシステム (検査機器)	1	H11.3.26	6	2,035,950	H26.6.24	機器更新のため	棄却	使用不可			
パーソナルコンピューター (PC9801RA-21)	1	H3.2.8	6	983,650	H26.7.24	機器更新のため	棄却	使用不可	H26. 12.16	72,792 (他含)	
パーソナルコンピューター (NECVS26-DIS7)	1	H10.2.2	6	460,992	H26.7.24	機器更新のため	棄却	使用不可			
冷凍庫 (MDL-U333)	1	H14.8.13	5	201,600	H26.11.26	故障で未使用	棄却	使用不可			
牛病学 (図書)	1	S56.2.23	5	25,000	H26.11.26	新版購入による処分	棄却	使用不可	H26. 11.26		

21 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ
該当なし

(2) 物品の照合

(平成27年4月1日現在)

照合年月日	現物確認できなかった物品	現物確認できなかった物品名	個 数
H27.3.3	・有 ・無		

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等
特になし

(2) 監査委員事務局に対する要望等
特になし

2.2 事業別予算執行状況調べ

目名	家畜保健衛生費	(平成26年12月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
家畜衛生対策事業	「6 主な事業に関する調べに記載」	
家畜伝染病予防事業	「6 主な事業に関する調べに記載」	

2.3 家畜保健衛生事業

(1) 管内家畜類の飼養状況調べ

家畜種別	平成26年2月1日		前年同期		備考	
乳用牛	18戸	1,080頭	19戸	1,156頭	△1戸	△76頭
肉用牛	51戸	4,798頭	59戸	4,780頭	△8戸	18頭
養豚	4戸	1,923頭	5戸	2,628頭	△1戸	△705頭
養鶏	10戸	447千羽	10戸	426千羽		21千羽

(注) 鳥取家畜保健衛生所調べ

(2) 各事業別の実施状況調べ

(平成26年12月31日現在)

事業別	業務内容	実施方法	実施期間	実施区域	計画数量	実績数量	備考
家畜伝染病 予防事業	ブルセラ病	検査	4月～3月	管内一円	200頭	189頭	
	結核病	〃	〃	〃	300頭	223頭	
	ヨーネ病	〃	〃	〃	1002頭	659頭	家伝法51条18頭含
	ニューカッスル病	〃	〃	〃	400羽	460羽	
	ふそ病	〃	5月～8月	〃	500群	489群	
	馬伝染性貧血	〃	4月～3月	〃	0頭	0頭	
	牛伝染性疾病	〃	4月～3月	〃	7,500頭	5,975頭	
	豚伝染性疾病	〃	〃	〃	2,500頭	1,830頭	
	鶏伝染性疾病	〃	〃	〃	42,000羽	32,580羽	
	馬伝染性疾病	〃	〃	〃	0頭	0頭	
	羊伝染性疾病	〃	〃	〃	10頭	0頭	
	牛アカバネ病等	〃	6月～11月	〃	72頭	76頭	
	牛白血病	〃	4月～3月	〃	720頭	582頭	
	牛ウイルス性下痢・粘膜病	〃	〃	〃	88頭	35頭	バルク乳検査
	牛サルモネラ症	〃	〃	〃	120頭	100頭	
	オーエスキー病	〃	〃	〃	120頭	34頭	
	豚コレラ	〃	〃	〃	45頭	34頭	
	豚繁殖・呼吸器障害	〃	〃	〃	45頭	34頭	
	豚流行性下痢・伝染性胃腸炎	〃	〃	〃	120頭	85頭	食肉ㄥター出荷分
	豚サルモネラ症	〃	〃	〃	20頭	34頭	
高病原性鳥インフルエンザ	〃	〃	〃	440羽	390羽		
鶏サルモネラ症	〃	〃	〃	10羽	215羽		
病性鑑定	〃	〃	〃	—	384件	牛 356、鶏 16 豚 6、他 6	

事業別	業務内容	実施方法	実施期間	実施区域	計画数量	実績数量	備考
家畜衛生 対策事業	畜産物の安全性 確保対策	巡回指導	4月～3月	管内一円	立入 5戸	立入 5戸	牛 5戸 肉骨粉検査 1業者 1検体
		収去検査			収去 1戸	収去 1戸	
	家畜衛生関連 情報整備対策	情報収集	"	"	12回	9回	
	診断予防技術 向上対策	検査指導	"	"	1戸 20頭	2戸 15頭	牛ウイルス性下痢・粘膜病 抗体調査
	動物用医薬品 危機管理対策	薬剤耐性菌の 発現状況検査	"	"	5戸	5戸	対象菌：カンピロバクター 肥育牛 2戸 採卵鶏 2戸 肉用鶏 1戸
		医薬品使用実 態立入調査	"	"	19戸	18戸	酪農家の医薬品使用実態
		医薬品販売業 者等立入検査	"	"	35店舗	0店舗	動物用医薬品販売業者
	地域衛生管理 対策	牛ウイルス性下痢 粘膜病対策	"	"	牛 82頭	牛 256頭	放牧場利用農家、県外導入 農家、発生農場を対象
			乳房炎 検査指導	"	"	検査 延38戸 検討会 1回	検査 延35戸 検討会 - 回
		幼畜疾病対策	"	"	牛 5戸×4回 豚 5戸×4回 検討会 1回	牛 5戸×4回 豚 3戸×4回 検討会 1回	子牛・子豚の肺炎、下痢症 (豚 1回)
分析指導							